

まちのわだい



身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当（☎6550）までお知らせください。皆さんからの情報をお待ちしています!!

「食べる」とは生きる」と 坂本廣子さんの食育・料理教室



▲がんばって日野菜をスライスしたよ

2月23日(金)、日野幼稚園鎌掛分園において、料理研究家・坂本廣子さん指導のもと、料理教室が開催され、鎌掛分園の4・5歳児22名が参加しました。これは「食育」として、子どもが旬の食材を使つた料理を作ることで、食生活への興味・関心を持つことを目的に開催されたものです。

今回のメニューは、日野菜のナムル・けんちん汁・さんまの煮付けの3品。園児たちは、日野菜をスライスしたり、包丁で人参を切つたり、手のひらの上で豆腐切りにも挑戦。初めは、さんまを触るのも嫌がっていた子も、一匹切ると面白くなつてもう一匹と、楽しんで調理していました。



▶西大路地区と東桜谷地区の子どもたちが楽しく交流されました



▶薄暗い長いトンネルを、ワクワクしながら進む子どもたち



▲防災訓練の様子

石子山トンネル開通で、西大路と東桜谷がより近く!

日野東部地区広域農道が開通

2月24日(土)、日野東部地区広域農

道の石子山トンネルを含む大字西大路から小野までの区間1・840mが開通しました。この日は開通式が行われ、テープカットを合図に、関係者による渡り初めがされました。

今回の開通により、農業生産効果の向上や、生活交通の利便性による農村環境の改善、活性化が望まれています。

開通の当日、石子山トンネルでは、西大路の方々による日野祭ばやしの演奏をきっかけに、西大路地区と東桜谷地区の子どもたちが、トンネルの両側からそれぞれ入り、中央地点で合流。子ども会の皆さんによる指導のもと、交流を深めました。道路の開通に伴い、両地域の心も一層近づいたようです。なお、開通に先立ち、2月20日(火)には、石子山トンネル内でもしもの時に備えて、防災訓練が行われました。



まちのわたり



▲入所者の皆さん目の前で手打ちそば作りを披露されました

2月24日(土)、大字安部居の有志会員10名で作られている、手打ちそば同好会「そば工房あべい」(代表・川原肇さん)の皆さんが、特別養護老人ホーム白寿荘を訪問して、自分たちが栽培したそば粉を使って、手打ちそば作りを披露し楽しいひとときをプレゼントされました。

入所者の皆さんは、田の前で手際よく麺が仕上げられていく様子を、楽しそうに見入っておられました。きれいに打ち上げられた手打ちそばは、さつそく厨房で調理され、その日の昼食として皆さんに振舞されました。打ちたてのそばの香りと手打ちそばの美味しさに、思わず皆さんのがほほんしていました。

「そば工房あべい」の皆さん 白寿荘でそば打ち実演

【まちのわたり】



▶地区の方と協力して清掃活動

地域の皆さんへ感謝を込めて

日野高校生が上野田で美化活動

3月9日(金)、日野高校生約40名が上野田区長や福祉会役員の皆さんと協力して、区内周辺の清掃活動をされました。これは、生徒の環境美化の意識向上と、日じろ

▶ 同年代の男性同士、おしゃべりしながら楽しく調理されました



65歳対象「男性の料理教室」開催
日野町健康推進協議会主催で、今年65歳を迎えた男性を対象に「男性の料理教室」が開催され、12名が参加されました。これは、同世代の男性の集まりを提供することで、地域での居場所・仲間・いきがいづくりとして、また、料理することにより脳の若返りを図ることとともに、自分の食生活を見直すことを目的に行われました。

参加者は、健康推進員の指導のもと、白身魚のホイル焼き・大根と人参のゆかりづけ・コンニャクビーフ・チンゲン菜のチーズ焼きを作られました。和やかな雰囲気の中で、役割を分担しながら手際よく調理されていました。

料理で脳の若返りを…

お世話になっている地区住民の皆さんへ感謝の気持ちを表すために行われたものです。

清掃の後、25個のプランターにパンジーの花の苗が植えられ、ひばり野公園とその周辺に飾られました。区長の石井孝二さんは、「若い人とのこのような交流ができてよかったです」と高校生との清掃活動を大変喜んでおられました。

高校生たちが植えたたくさんのは花は、きれいに咲いて、地域の皆さんを楽しませてくれるでしょう。

